

科目	単位	時間	履修学年	講師名
母性看護学概論	1	15	2	
ねらい	女性のライフサイクルについての理解を深め、新しい家族の誕生期にある人々が健康生活を営むための看護を学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	母性看護の基盤となる概念 ウイメンズヘルス・リプロダクティブヘルス／ライツ・セクシュアリティ			講義
2回目	母性看護の対象理解 身体的特徴・女性のライフステージと健康障害			講義
3回目	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 母子保健統計の動向 母性看護の対象を取り巻く環境			講義
4回目	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 母性看護に関する組織と法律 母子保健に関連する施策			講義
5回目	母性の労働に関する法律 女性の労働と健康			講義
6回目	女性のライフステージ各期における看護 思春期の健康と看護 成熟期の健康と看護 更年期の健康と看護 老年期の健康と看護			講義
7回目	グループ発表 :リプロダクティブヘルスケア 家族計画・性感染症とその予防・HIVに感染した女性に対する看護 人工妊娠中絶と看護・喫煙女性の健康と看護・ 性暴力を受けた女性に対する看護・児童虐待と看護・ 国際化社会と看護			グループワーク
8回目	終講試験			
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論 (医学書院 国民衛生の動向			
評価方法	筆記試験:75点 * 課題提出物・グループワーク・授業参加度:25点			
備考				